

## 未経験求人が2018年度比で3.2倍に増加。2022年度で急増 新たな業界・職種へチャレンジできる機会が増加

「職種未経験」でも求めるスキルや経験は存在

より本質的な「スキル・経験や学習スタンス」で採用する動きが加速

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）は、転職支援サービス『リクルートエージェント』の求人の「仕事の内容」に「未経験」という単語が含まれる求人を未経験求人と定義し、コロナ禍前の2018年度を起点とし推移をまとめました。以下、結果の概要をご報告いたします。

これまで未経験という言葉は、「職種未経験」を指すことが大半でしたが、最近では業界も職種も未経験という求人も増えています。未経験求人は、職種経験を問わない求人（明確に業界を指定しないものも含む）だけでなく、業界・職種どちらの経験も問わない求人と捉えることができます。

解説：HR 統括編集長 藤井 薫

今回、『リクルートエージェント』の求人分析から、「未経験求人」数の大幅な増加が明らかになりました（2018年度比3.2倍）。

特に、ここ一年の急増は目を見張るものがあります（2018年度比で、21年度1.6倍から22年度3.2倍）。業界別、職種別に見ても、全ての領域で「未経験求人」が急増していることが見て取れます。増加をけん引しているのは、急激なデジタル変革ニーズの拡大やコロナ禍後の需要回復に、人材供給が追いつかない

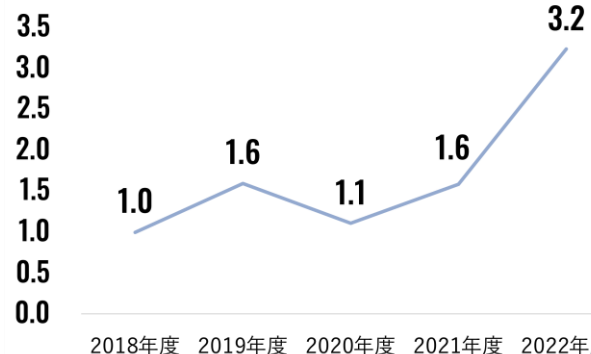
IT通信業界・インターネット業界や、エンジニア職、営業職、接客・販売・店长・コールセンター職です。こうした「未経験求人」を加速する企業では、未経験者を採用し、研修や教育を通じ育成する採用、いわゆる、「リスクリテラシー採用」の動きも強めています。同時に、前職の業界や職種を問わず採用する企業が増加しており、求職者にとっては新たな業界・職種にチャレンジできる機会が増えています。

求人の内容を細かく見ると、「職種未経験 OK、〇〇業界経験者歓迎」や「エンジニア経験は求めるが、〇〇言語による開発は未経験で OK」「職種業界未経験 OK、新たなスキル習得経験を歓迎」など、「経験・未経験の領域」「保有スキル」「自己研さん・学習スタンス」に対する“解像度の高い人材要件”が多く見られます。

このように、「キャリア採用」における「未経験求人」は、量・質ともに新たな転換期を迎えています。【「キャリア採用」は「経験者採用」だから「業界・職種未経験者」は採用しない】という常識に代わって、これからは【「キャリア採用」は「経験者採用」だからこそ「業界・職種未経験者」のラベルにとらわれず、より本質的な「スキル・経験や学習スタンス」で採用する】へ、より解像度が高まり、深化していくはずで

企業は求める人材要件において、これまでの「前職の業界・職種経験の有無」の記述を、「スキル・経験や学習スタンス」の粒度に因数分解し、解像度高く記述すること。「スキル・経験や学習スタンス」があるのに、「業界・職種未経験者」は採用されないという常識にとらわれて動けない人に広く深くメッセージングすること。それこそが、企業が本当に求める入社後活躍人材の「キャリア採用」の成功のカギとなるでしょう。

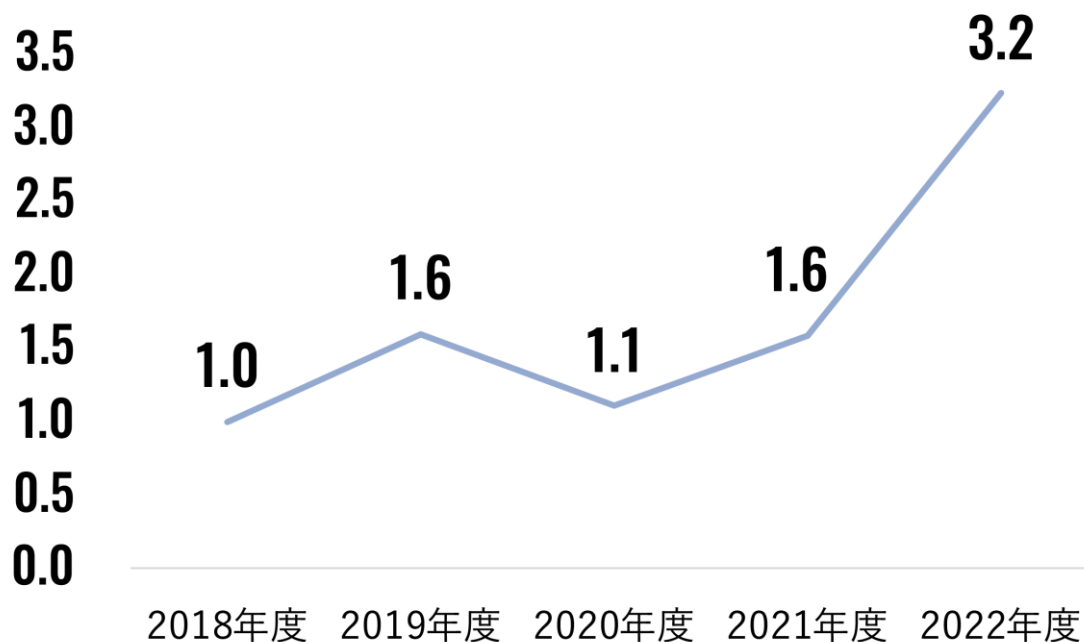
未経験求人推移  
(2018年度の求人数を1とする)



## 未経験求人数は 2018 年度から 3.2 倍に増加。新たな人材を積極的に取り込もうとする動きが強まる

2018 年度を基準とすると、2022 年度の未経験求人の数は 3.2 倍に増加しています。特に、2021 年度から 2022 年度にかけての伸びが目立っており、企業が新たな人材を積極的に取り込もうとする動きが強まっています。

### 未経験求人推移 (2018年度の求人数を1とする)



#### 【業界別】IT 通信・インターネット、建設・不動産、外食・店舗型サービスでの増加が顕著

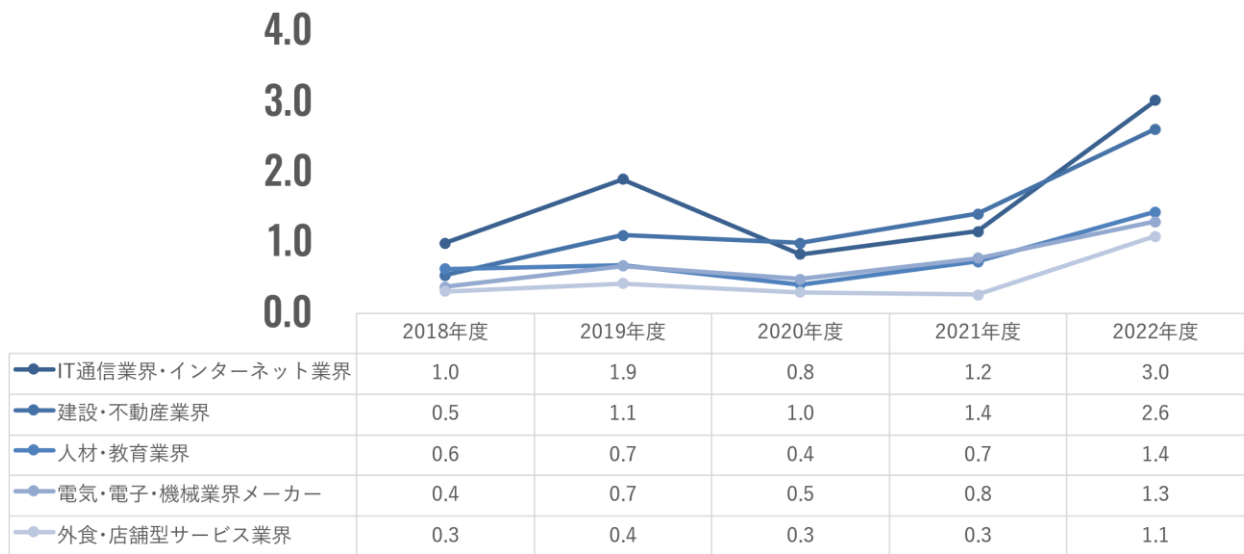
2018 年度時点で未経験求人の多い 5 つの業界で推移を見てみると、全ての業界で増加していました。IT 通信・インターネット業界では 2018 年度の 3 倍になっています。

その理由として、IT 通信業界・インターネット業界では、IT やデジタル領域の顧客ニーズの拡大を背景に事業は拡大傾向にあり、IT エンジニアの確保が課題になっているものの、日本全体としてエンジニアは不足しており、育成を前提に素養のある方を未経験で採用する動きがあることが考えられます。中には、数カ月の研修を前提に採用をする企業もあり、未経験から IT エンジニアへチャレンジできる機会は拡大していると言えます。

外食・店舗型サービス業界では、コロナ禍の影響も落ち着き、現在は出店や店舗拡大を強化しているため、店長が足りておらず求人が増加しています。他の業界も、慢性的な人手不足が背景にあると考えられます。

(建設・不動産業界については、後述の営業職の割合が高い状況です)

【業界別】『リクルートエージェント』における未経験求人推移  
(2018年度のIT通信業界・インターネット業界の求人数を1とする)

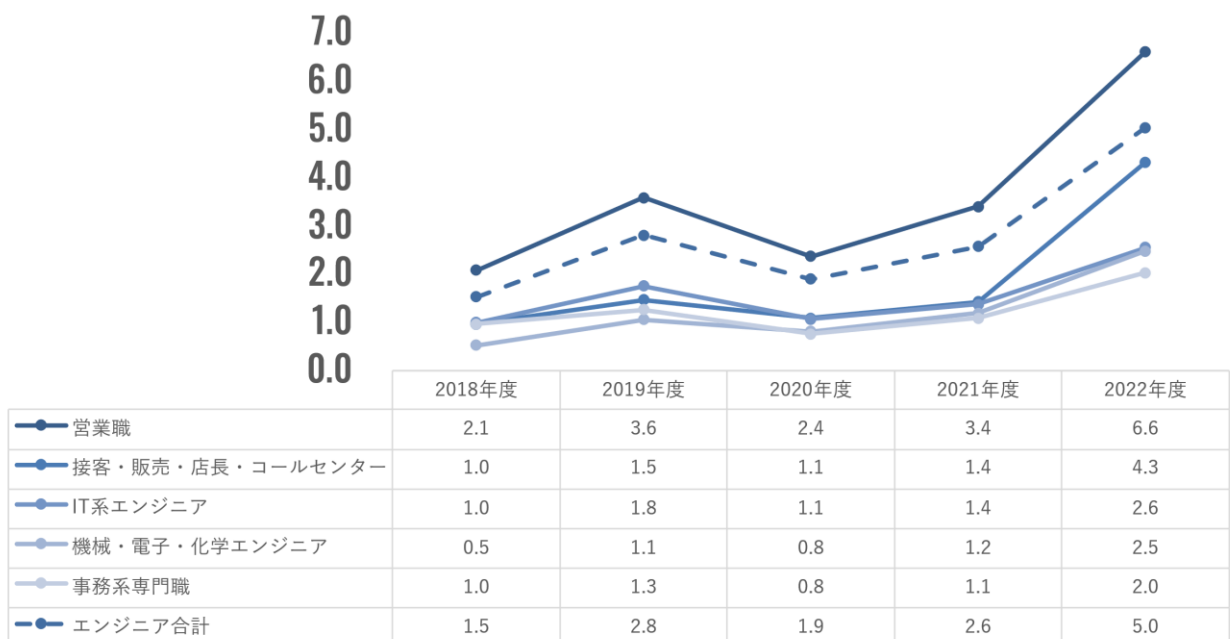


【職種別】エンジニアで特に増加、未経験でも社内で育成する動きへ

職種別に見てみると、全ての職種で未経験求人は増加していますが、特に機械・電子・化学エンジニアと顧客接点職（接客・販売・店長・コールセンター）の伸びが顕著です。これは、他のIT系エンジニアや営業職よりも、起点となる年度の求人数が少ないことも影響していますが、業界別の考察でも触れた通り人員確保に苦慮していると推察されます。

多くの業界でテクノロジーの進化とデジタル化が進んでいることを背景に、新しい技術の活用が求められる一方で、すでにその技術を身に付けている人材は限られています。そのため、未経験者を採用し、研修や教育を通じてエンジニアとして育成する動きが広がっています。

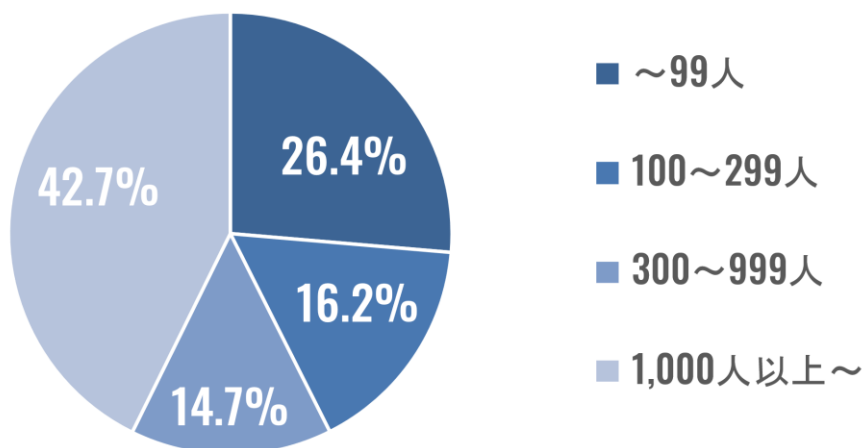
【職種別】『リクルートエージェント』における未経験求人推移  
(2018年度のIT系エンジニアの求人数を1とする)



### 【従業員規模別】どの規模の企業でも未経験求人は一定数存在

未経験求人全体のうち、約4分の1を占めるのが従業員数99人以下の小規模企業の求人で、999人以下の中規模企業まで含めると半数を超えています。この結果から、未経験者を対象とした採用活動は、どの規模の企業でも活発に行われていることが明らかになりました。従業員規模に関わらず、特定のスキルを持つ人材が不足している場合、未経験者を採用して育成するという取り組みが進んでいると言えます。

### 【従業員規模別】未経験求人の内訳（2022年度）



#### 参考：職種未経験で転職した方の事例

職種未経験で転職した方の事例をご紹介します。以下 URL のページ中盤に、

【企業・求職者それぞれの思い・強みをディグリ、「微経験」採用を実現した事例紹介】

というパートがあり、

CASE1 ヘッドハンティング会社営業から、株式会社サイバーエージェントのネット広告コンサルタントへ

CASE2 旅行代理店企画職から、ロボフィス株式会社 RPA エンジニアへ

という二つの事例があります。ぜひご覧ください。

[https://www.recruit.co.jp/blog/service/20220126\\_3030.html](https://www.recruit.co.jp/blog/service/20220126_3030.html)

本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

#### リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>